

たけやが

2010. 8. 2
自主学童保育 ささのはクラブ

～キャンプ特集～

2泊3日の キャンプ は 今年も ちいさく!!



学童保育 ささのはクラブ にとっての 年間の最大イベントとも
いえる キャンプが 終わって 2週間以上が過ぎ、"あの3日間

は、この過ごしている 毎日の生活の中では、何とも いえない 格別な
3日間だったなあーと 思い起こしています。きっと初めての キャンプを体験
された お父さん、お母さんは、今までの キャンプを 経験した人より、また
違った 格別さがあったのではないのでしょうか…。(うそ～今でも、
こんなトイレが……。でも おどく おどく きれいなトイレに 変身してましたヨネ)
でも、でも 何より、普段見られない 子ども達の 様々な 表情が
たくさん 恒間 見られた 3日間 だったのではないのでしょうか。

かわいい体に 大きな荷物!

「おはようー!」 当日のオ2公園。
見たのは、かわいい体に自分より
大きなリュックを背負って ちおとよ
けながら オ2公園に入ってくる1年生。
ちおと 照れながら…。"重そうだけど、
まだニコリ笑って「もう、重いんだからー」
と元気に文句(?)を言う 気力 ありの
1年生。

高学年になると、何故か
リュックが、何となくこじんまり
とまとまっている感じ。自分で
うまく調整しながら 語めたん
でしょうね。さすが!! です。
中には、OB会(自分達の懇親会)の
ジュースやお菓子も 入っているのに、
しかし、男の子達には、更に
テントの部品をバリュでリュックに
縛りつけ、(指)のオオ〜!! という声で聞かされてきそ〜。...

荷おろし

「自分達のキャンプ」この2泊3日の
自分達が使う必要な物、食べる物
は、少しでも自分達の手でがまばつて
運ぼうと、ずっと続いている 荷おろし。
自分の体より大きなリュックを背負う、1年生
も ジャガイモ ちことか、もちろん、2年生以上
も、人参、玉ねぎ、金魚、ザル etc…。
リーダーさんと始めとして、「ここおろすから気を
つけて」「ここで半分くらだから、もうちおと
がんばろう。」と、自分もかなり重い物と
持ちながらも、下級生に声をかけてあ
げたり、緑のトンネルをぬけ、キャンプ場は
たどり着いた時には、「もう着いたよ、
がんばったじゃん」と声をかけてあげるの
は、さすが…。きっと自分達も そうやって
声をかけてもらってきたから…。
ここひとつひとつは、自然に心、気持ちか
伝えらゆるって、おどくことだと感じました。



川あそび

このキャンプのメインイベントは、
なんと なんと 川あそびと言っても
過言ではないほど。
バスの中でも、戻持ちは、川あそび
川あそびまでに入る 流水を説明
をしていると、薪ひろい、履食、ささ
とやて早く入ろう、やると早くやれは
早く入れる?

最高の天気!

キャンプ場から 杉の間をくぐり
下へおろるとつめた〜い山からの
水が流れているところは、足も入れ
て、「ワ〜つめた〜い」と、歓喜
の声をあげ、日があててキラキラ
光る川と、涼しい音と奥の方
は、木々が重なり合う間からの
小漏れ水の神秘的な風景。
また、今年もやってきました〜!! と
感動のひとつです。

子ども達は、もう、さあ早く入って、ウズウズ。
お父さんの注意を聞いて「セー」笛の合図で、「ワ〜 それ〜!!」と 蜘蛛の子を
ちらすように、川の中へ……。ふと見ると1、2年生、3人
が、もう浮輪はまたがり どんぼらここ〜
と流れていくではありませんか…。その中の一人は、
「お母、水が得意じゃないと、健康調査に書いてあったはず、
いきなり3人乗りで〜」(指)は あけてました PPP
後ろから バンバンと笑って流れていく3人を追いかけてましたか、
行ってしま〜ポイントにお父さん達が立っててくれているので、安心
には安心でしたか。無事カーブの急流を乗りこえた(?)3人は、
キラキラ大笑いのまま無事到着。ヨカッタ、ヨカッタ。「またせうー!!」
とその後楽しんでいました。戻持ちは、知ってるおなじみと大団円になるのね〜。

